

## 2021年度前期共同利用観測

研究課題	装置	観測日	P.I.	所属
Changing-look AGN Mrk590 のダストーラス内縁部の温度変化モニタリング	NIC	継続観測	小久保 充	プリンストン大学/東北大学
可視光高分散分光観測による赤色超巨星の有効温度の正確な決定	MALLS	4/8-9, 9/16-17	谷口 大輔	東京大学
すばる望遠鏡となゆた/MALLS分光で探る $z\sim 0.03$ 極金属欠乏銀河	MALLS	4/13-14, 7/8, 9/6	磯部 優樹	東京大学 理学系研究科
Follow-up spectroscopy of changing look AGN detected by eROSITA	MALLS	4/15, 5/14, 8/9	Malte Schram	Saitama University
宇宙再電離期のキューサー紫外線光度変化の研究	NIC	5/17-18(後半夜)	関根 章太	早稲田大学理工学術院先進理工研究科及应用物理専攻
太陽型星のスーパーフレアの彩層放射の検出: 質量噴出現象の統計的性質の解明	MALLS	5/31-6/4	行方 宏介	京都大学理学研究科宇宙物理学教室
伴星質量の異なるOB型星の近接連星探査	MALLS	7/25-31(後半夜)	須田 拓馬	東京工科大学/東京大学ビッグバン宇宙国際研究センター
狭帯域フィルターを用いた金属欠乏星探査によって発見された金属欠乏候補星の中分散分光追観測	MALLS	9/28-30	岡田 寛子	甲南大学